

- 変化し続ける「花」の正体
  - 
    - 「花」＝芸に感じる魅力や感動
    - 見る人を驚かせる工夫をする
    - 停滞は花の衰えだと認識する
  - 感動を生むための新しさ
  - 「真実の花」を目指す修行
    - 一時的な若さに溺れない
    - 生涯を通じて魅力を磨き抜く
- 客観的な視点「離見の見」
  - 
    - 観客の視点で自分の姿を捉える
    - 「離見の見（りけんのけん）」
    - 主観と客観のズレを修正する
  - 自分を外から観察する目
  - 独りよがりな表現の排除
    - 全体の調和を優先させる
    - 状況に合わせた柔軟な演技をする
- 人生の節目に合わせた戦略
  - 
    - 人生を7つの段階に分ける
    - 各段階での未熟さを自覚する
    - 変化を恐れず挑戦し続ける
  - 初心忘るべからずの本意
  - 年齢に応じた芸のあり方
    - 若さと熟練の戦い分ける
    - 捨てる勇気を持って進化する